

9月4日（月）都道府県

しょうがっこう ねんせい こ
小学校4年生の子が、47日間で
か あ ぜんとどうふけん とうち
描き上げた「全都道府県ご当地ネコ」が
かわい だいはんきょう
可愛すぎて大反響。そんな記事を見つけまし
た。イラストを描いたのはKENさんです。



にほんち ずない かくとどうふけん とち
日本地図内の各都道府県には、その土地の
めいさんひん
名産品をアピールしたり、そのものになりきった「ご当地ネ
コ」が描かれています。

ほっかいどう
北海道ではじゃかいもを抱えた猫、おきなわ
沖縄ではシーサーに
ふん ねこ きた みなみ いた ねこ なら
扮した猫と北から南に至るまで猫さんがずらり並んでいま
す。さいたまけん ねこ なん
埼玉県の猫は何でしょうか。



イラストを描いたきっかけは、しょうがっこう
のこくご じゅぎょう
国語の授業で47都道府県の特産物を
なら じゅぎょう
習う授業だそうです。KENさんは、とて
くわ ははおや
も詳しくなりました。そして母親にすすめ
られ、7月13日からまい 1枚ずつ描きはじめ、
がつちゅう かんせい
8月中に完成したのだそうです。

いろいろな べんきょう しかた
勉強の仕方があるのだと教えられた気がします。

おうぎ こ みな
扇っ子の皆さんのチャレンジにも期待します。 村越 新